

厚生・産業常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和3年11月10日（水）

2 調査の概要

(1) 平和祈念館（東近江市下中野町）

平和祈念館においては、県民の戦争体験とそれにまつわる当時の資料の収集保存事業や、館内での企画展示・地域巡回展などの展示事業、ワークショップや語り部による講演会などの普及啓発事業などを行い、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、平和を願う心を育むための拠点となっている。

平成24年3月の開館から令和2年度末までの来館者数は累計で約20万人にのぼり、近年は年間1万7,000人前後で推移している。

令和2年度には基本展示のリニューアルを行い、現在は、第29回企画展示「フィリピンの戦場 I ールソン島編」を開催している。また、令和4年度から5か年の滋賀県平和祈念館第三期計画を策定しているところである。

こうしたことから、来年3月に開館10周年を迎える平和祈念館を訪問し、平和祈念館の取組と今後の運営について調査を行った。



(2) 彦根子ども家庭相談センター（彦根市小泉町）

子ども家庭相談センターにおいては、非行や虐待相談など、18歳未満の子供に関する児童相談等に対応、助言指導を行っており、草津市、彦根市、大津市の3か所に設置されている。

本県の子ども家庭相談センターが令和2年度に対応した虐待相談対応件数は2,507件で対前年度比108件、4.5%の増加となり、平成29年度に若干減少して以降、増加を続けている状況の中、令和3年8月には、大津市で小学1年生の妹が兄に自宅で蹴られるなどして死亡する事件が発生した。

また、3センターの中において、彦根子ども家庭相談センターは、管轄区域が広く、安全確認やケース訪問に時間を要する地域が多いうえに、児童虐待以外の養護や障害、非行を含めた相談件数は、県全体の4割を占める状況である。

こうしたことから、彦根子ども家庭相談センターを訪問し、彦根子ども家庭相談センターにおける児童相談等の状況について調査を行った。

